

非行防止

VHS

NO	種類	年度	作品名	時間	対象	内 容
1	VHS	H06	手を出さない！ ぜったいに！ ～薬物乱用の恐怖～	29分	中学生 ～一般	薬物の乱用は身体ばかりか精神までむしばみ、どんなに社会に暗い影を投げかけるのか、様々な角度から取材を通して検証し、この恐ろしさについて青少年ならびに一般市民に正しく理解していただくことを目的として制作されたビデオです。
2	VHS	H10	少年の地図	45分	中学生 ～一般	悩みを語り合うことで心のバランスを保っていく時期に、主人公の少年にはそういう場がどこにもありませんでした。地域に根差するBBS会員、保護司、更正保護婦人会員、協力雇用主など地域の人々の暖かい思いやりに支えられ、更正した少年の一家を通して現代の少年非行の根底にあるものを探ります。
3	VHS	H10	少年犯罪を考える	20分	中学生 ～一般	「お金」目当ての万引き、パー件売り、オヤジ狩りなどと言った犯罪多発する少年犯罪の実態に迫ります。
5	VHS	H11	万引きはダメッ！	21分	小学生 中学生	今、小学生の「万引き」が激増しています。スリを伴う一種の遊びと考えたり、仲間はずれにされるのがいやだと思っ友人に付き合っているなど、その動機はさまざまですが、いずれにも共通しているのは「罪の意識の低さ」です。この作品では「万引き」が「犯罪」であることを子どもたちに認識させます。
6	VHS	H11	子どもと話していますか	30分	保護者	私たちの身近のどこにも見られる、ごく平凡な家庭を取り上げ、親と子のふれあいのあり方について考えます。仕事に追われて、家庭を顧みる暇もない父と、そんな父との心の繋がりがもてず、コンビニの入口に座り込んで日々を送るジベタリアン仲間に陥りそうな息子。このような父と子の葛藤が巻き起こすドラマ。
7	VHS	H12	家族	36分	中学生 ～一般	この映画は、グループに誘われるままに、覚醒剤とは知らずに手を染め、やがては断ち切れずに身も心も傷つき、病床に横たわる娘と、その家族がたどった怒りと悲しみ、そしていたわり支えあった再起への長い闘いの記録を通じて、覚醒剤の恐怖と根絶を強く訴えるものです。
8	VHS	H12	薬物乱用	14分	中学生 ～一般	代表的な薬物であるシンナーと覚醒剤を取り上げ、その恐ろしさと害をわかりやすく解説します。さらに、子どもたちが強い意志を身につけ、これらの危険から自分の身を守るよう方向づけています。
9	VHS	H13	輝く明日へステップ	20分	中高生	ある公立中学校の生徒たちが「身近な健康問題」として、「アルコール」おテーマに選ぶことから始まります。アルコールと人体についての科学的な知識を身に付けていきます。
10	VHS	H13	うちの子にかぎって	29分	保護者	最近の少年たちによる問題行動は従来の非行型の犯罪から「まさかあの子が」と思われるような少年少女の関与が目につきます。

11	VHS	H13	薬物に奪われた青春	22分	中学生 ～一般	孤独や寂しさから薬物依存に陥った若者の証言を通して、薬物乱用の恐怖と温かい人間関係の重要性を訴えます。
12	VHS	H13	DRUG	113分	中学生 ～一般	覚醒剤に”つい”手を出して、一生を台無しにしてしまう若者が増えている。覚醒剤は”麻薬”。絶対に手を出してはいけない。若者はもちろんのこと、父母、学校の先生、地域住民など、多くの人々がこの映画を見て、覚醒剤の恐ろしさに気づいてほしい。
13	VHS	H13	考えよう 命の大切さ 「少年法」が改正されたのはなぜ？	15分	中学生 ～一般	近年、社会の注目を集める凶悪な少年事件が新聞報道などで取り上げられています。そうした背景の中、少年法が改正されました。このブックレットでは少年事件の流れや改正少年法のポイント、さらに少年犯罪被害者の声などを紹介することを通して、「人を傷つけることは絶対に許されることではない」という命の大切さを訴えます。
16	VHS	H16	凶器にも変わる携帯電話	20分	中高生	携帯電話の急速な普及によって、インターネットのアクセスやカメラ、テレビ、クレジット機能付き携帯等、どこでも簡単に使える道具に進化した携帯電話。その便利性の裏側には危険も・・・被害にあわないための防止策を学ぶ。
17	VHS	H16	メル友募集に潜む落とし穴	21分	中高生	平成15年9月13日から「出会い系サイト規制法」が施行された。援助交際の勧誘を行う子どもでも犯罪になる。中高生が、甘い話につられて犯罪の被害者や犯罪を犯す側にならないよう、自らが危機意識を持つ心構えの必要性を訴える。
19	VHS	H18	子どもの非行と親の接し方	23分	保護者	このドラマは、二つのエピソードを元に、親は子どもの模範意識を育てることの大切さや親子の対話の大切さ、そして子どもの非行、再犯を防ぐためにはどう接したらよいかを考え、望ましい親の接し方を示唆します。
20	VHS	H23	少年犯罪と親の責任	25分	一般	本人の無自覚や親の無関心が少年犯罪の温床となっている。